道しるべ

第３学年　進路だより
令和５年４月１０日（月）
No.１

　進級おめでとうございます。本年度は義務教育９年間の集大成の年であり、進路選択という節目の年でもあります。今年度の進路だよりのタイトルは『道しるべ』です。皆さんの進路はまだ白紙の状態です。どんな絵を描くかは君たち自身です。心配や不安を抱くこともあるでしょうが、誰もが直面するものであり、自己実現のチャンスでもあります。『道しるべ』では、そんな皆さんを応援しつつ、自ら進路を切り拓いていくために必要な情報を提供していきます。

この一年間こんな風に考えてください

１　先生たちは次のように考えています

（１）　自分の力で進路を切り拓こう

①　自分をよく見つめ直そう⇒学力や適性、興味・関心

②　情報を正確に主体的につかもう

⇒ようやく新型コロナ感染症による制限が緩和されつつあります。そこでできるだけ多くの学校を見学しましょう。ホームページやパンフレットだけでなく直接高校の先生の話や卒業生からの受験体験を聞くことは皆さんの目線に沿った受験や高校の姿を知ることができます。

③　小まめに相談しよう

⇒家族とよく話し合いましょう。また、担任とは折をみて、雑談のようなかたちでもよいので、小まめに相談をしましょう。

（２）　仲間と支え合って進路を切り拓こう。合い言葉は「受験は団体戦」

①　学習に集中できる雰囲気と環境をつくろう

⇒日々の授業を大切にして真剣に取り組みましょう。

②　仲間の人格や進路を尊重しよう

⇒自分の第２志望が友達の第１志望のこともあります。一人一人の志望校を尊重しましょう

③　互いに励まし合い、努力し合える友人関係をつくろう

⇒最後の１人の進路が決定するまで緊張感をもって学校生活を送ろう。

④ 学校生活を大切にして進路を切り拓こう

(ア) 基本的な生活習慣を確立しよう

⇒学力とは別に出席状況や身だしなみを重視する学校もあります。

(イ) 勉強だけでなく部活や係、委員会などの責任を果たそう

⇒肩書ではなく『何をしたか』『何を得ることができた（学んだ）か』が大切です。

(ウ) 学力も含めて、人間的に成長しよう

⇒進学だけでなく将来を見据えた進路であることを意識してください。

２　先生たちは次のように行動します

（１）皆さんの一人ひとりの**個性･適正･能力**にあった進路指導を考えます。

（２）学力も含めた、**人間的な成長を目指**した進路指導を図ります。

（３）**基本的生活習慣を維持**する指導をします。

（４）**主体的に進路を決定**しようとする姿勢を育ていきます。

（５）将来に向けての生きる力を培う**進路指導**と、卒業後の上級学校への**進学指導**と合わせて指導していきます。

３　先生たちは次のように保護者の方々へお願いします

（１）最終的な進路の決定は、**本人が保護者と話し合って**決めてください。

（２）学力を含めた**総合的な力（広義の学力）をバランスよく**つけるようにご家庭でもご指導ください。

（３）基本的な生活リズムを崩すことのないように**食事や睡眠に留意**してください。

（４）**自分の力で進路を決定**していけるように、ご家庭でもあたたかく見守ってください。

（５）受験勉強一色に染まることなく、義務教育の集大成としての**中学校生活を謳歌**させてください。

４　最後に・・・

受験勉強の基本は日々の授業です。とくに都立を第一志望に考えている人は、学校の成績が「調査書点」となります。誤解をおそれずに言うと、いかに良い成績を残すかが、都立受検を有利に進めるうえでとても重要です。また、共通問題の出題範囲の多くは、１，２年生の授業で学習した内容です。遅くとも夏休みまでには２年生までの復習を済ませておきましょう。

※次号は、進路決定までの大まかな日程（流れ）を紹介します。